



システム ログ メッセージのモニタリング

ログ表示機能を使って、ログバッファに表示されるリアルタイムのシステムログメッセージを表示できます。FWSM ウィンドウで Cisco ASDM 5.2F を開くと、ウィンドウの下部に最新の ASDM システムログメッセージが表示されます。**Configure ASDM Logging Filters** リンクをクリックすると、Logging Filters ペインにアクセスできます。システムログメッセージのフィルタリングの詳細については、[P.13-12](#) の「[Logging Filters](#)」を参照してください。

これらのメッセージは、エラーのトラブルシューティングや、システムの使用状況およびパフォーマンスの監視に役立ちます。ロギング機能の説明については、[第 13 章「ロギングおよび SNMP の設定」](#)を参照してください。

ログ表示機能の概要

ここでは、次の項目について説明します。

- [Log Buffer \(P.25-2\)](#)
- [Real-Time Log Viewer \(P.25-4\)](#)

Log Buffer

このペインを使用して、バッファに保存されているログ メッセージを別のウィンドウに表示します。

フィールド

- **Logging Level:** ログメッセージのレベルを Emergency から Debugging の範囲で選択します。
- **View :** 別のウィンドウを開き、ログ メッセージを表示します。ここでメッセージ ウィンドウをクリアして、ログの内容を保存できます。また、メッセージ内の特定のテキストを検索することもできます。

モード

次の表に、この機能を使用できるモードを示します。

ファイアウォール モード		セキュリティ コンテキスト		
ルーテッド	透過	シングル	マルチ	
			コンテキスト	システム
•	•	•	•	—

Log Buffer Viewer

このペインを使用してログ バッファに示されるメッセージを表示し、メッセージの説明、メッセージの詳細、および、実行したり、必要に応じて解決したりするための推奨アクションを確認します。ビューアのメッセージを右クリックするとメニューが表示され、Refresh、Copy、Save、Clear、Color Settings、Create Rule、Show Rule および Show Details オプションの中から選択できます。このペインの下部には、それぞれの重大度に関連付けられているアイコンのリストが表示されます。重大度の詳細については、[第 13 章「ロギングおよび SNMP の設定」](#)を参照してください。

フィールド

- **Refresh :** 表示をリフレッシュします。
- **Copy :** 選択したメッセージをコピーします。
- **Save :** ログの内容をコンピュータに保存します。
- **Clear :** メッセージリストをクリアします。
- **Color Settings :** さまざまな重大度のメッセージを異なる色で表示するように指定できます。
- **Create Rule :** メッセージを作成したアクセス コントロール ルールと逆のアクションを実行するアクセス コントロール ルールを作成できます。
- **Show Rule :** 選択したメッセージを作成したアクセス コントロール ルールを表示します。この機能は、システム ログ メッセージ ID 106100 および 106023 のみに適用されます。
- **Show Details :** Explanation タブ、Recommended Action タブおよび Details タブを表示または非表示にします。Explanation タブには、メッセージ構文、メッセージの説明および推奨される修正アクション（ある場合）が表示されます。Recommended Action タブには、このメッセージを受け取った際に実行する手順が説明されています。Details タブには、日付、時刻、重大度、syslog ID、送信元の IP アドレス、宛先の IP アドレスおよびメッセージの説明が表示されます。
- **Find :** メッセージで検索するテキストを入力します。入力したテキストに基づいてメッセージを検索します。
- **Help :** 詳細を表示します。
- **Filter By :** メッセージのフィルタ条件になるテキストを入力できます。**Enter** を押すか、または **Filter** をクリックして表示されたメッセージにフィルタを適用します。

- Show All : すべてのメッセージを表示します。フィルタは、表示から除外されます。このボタンは、表示されたログ メッセージにフィルタが適用されている場合のみアクティブになります。
- Filter : メッセージリストにフィルタを適用します。

モード

次の表に、この機能を使用できるモードを示します。

ファイアウォール モード		セキュリティ コンテキスト		
ルーテッド	透過	シングル	マルチ	
			コンテキスト	システム
•	•	•	•	—

Real-Time Log Viewer

このペインを使用して、別のウィンドウにリアルタイムのシステム ログ メッセージを表示します。

フィールド

- **Logging Level:** ログ メッセージのレベルを Emergency から Debugging の範囲で選択します。
- **Buffer Limit :** 表示するログ メッセージの最大数。デフォルトは 1000 です。
- **View :** 別のウィンドウを開き、ログ メッセージを表示します。ここで着信メッセージを一時停止して、メッセージ ウィンドウをクリアし、ログの内容を保存できます。また、メッセージ内の特定のテキストを検索したり、重大度ごとに色を設定したり、アクセスルールを作成および表示したり、メッセージの詳細を確認することもできます。

モード

次の表に、この機能を使用できるモードを示します。

ファイアウォール モード		セキュリティ コンテキスト		
ルールセット	透過	シングル	マルチ	
			コンテキスト	システム
•	•	•	•	—

Real-Time Log Viewer

このペインを使用して、着信メッセージをリアルタイムで表示して、指定したテキストを基準にメッセージをフィルタリングします。ビューアのメッセージを右クリックするとメニューが表示され、Refresh、Copy、Save、Clear、Color Settings、Create Rule、Show Rule および Show Details オプションの中から選択できます。このペインの下部には、それぞれの重大度に関連付けられているアイコンのリストが表示されます。重大度の詳細については、[第 13 章「ロギングおよび SNMP の設定」](#)を参照してください。

フィールド

- **Pause :** Real-time Log Viewer のスクロールを一時停止します。
- **Copy :** 選択したメッセージをコピーします。
- **Save :** コンピュータにログを保存します。
- **Clear :** メッセージリストをクリアします。
- **Color Settings :** さまざまな重大度のメッセージを異なる色で表示するように指定できます。
- **Create Rule :** メッセージを作成したアクセス コントロール ルールと逆のアクションを実行するアクセス コントロールルールを作成できます。
- **Show Rule :** 選択したメッセージを作成したアクセス コントロール ルールを表示します。この機能は、システム ログ メッセージ ID 106100 および 106023 のみに適用されます。
- **Show Details :** Explanation タブ、Recommended Action タブおよび Details タブを表示または非表示にします。Explanation タブには、メッセージ構文、メッセージの説明および推奨される修正アクション（ある場合）が表示されます。Recommended Action タブには、このメッセージを受け取った際に実行する手順が説明されています。Details タブには、日付、時刻、重大度、syslog ID、送信元の IP アドレス、宛先の IP アドレスおよびメッセージの説明が表示されます。
- **Find :** ログで検索するテキストを入力します。入力したテキストに基づいてメッセージを検索します。
- **Help :** 詳細を表示します。

- **Filter By** : メッセージのフィルタ条件になるテキストを入力できます。**Enter** を押すか、または **Filter** をクリックして表示されたログ メッセージにフィルタを適用します。
- **Show All** : すべてのメッセージを表示します。フィルタは、表示から除外されます。このボタンは、表示されたログ メッセージにフィルタが適用されている場合のみアクティブになります。
- **Filter** : 表示されたメッセージにフィルタを適用します。

モード

次の表に、この機能を使用できるモードを示します。

ファイアウォール モード		セキュリティ コンテキスト		
			マルチ	
ルーテッド	透過	シングル	コンテキスト	システム
•	•	•	•	—

